

事業所における自己評価結果 (公表)

公表：令和 6 年 5 月 30 日

事業所名 第3親子教室うみべ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	コロナ以降空間を広げて保育している	おもちゃは必要な時に出すようにするなど整理してスペースを作っている
	②	職員の配置数は適切である	6	0		適切だが緊急時の避難を考えると不安もあるので検討していく必要がある
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	0	登室してから支度する流れを分かりやすい動線にしている	玄関にすのこを敷いていたが、子どもが踏いてしまったため、段差のないシートに変更した ホワイトボードに必要なお知らせを掲示して伝えている
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	毎日清掃、消毒を行なっている	ブロックなどのおもちゃは必要な時に出すなど整理をしている
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1		日ごろから意見を出しやすい環境、関係を作っていく
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1	ガイドラインアンケートに参加してもらっている	アンケート結果に目を通し、取り入れられることを検討している
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6	0		第三者評価を3年に1回ずつ受けている
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	オンライン研修、外部研修、合同職員会議など学びの場を設けている	オンライン研修、外部研修に参加をしている
適	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	アセスメントシートをもとに話を聞くようにしている	アセスメントを元に保護者の意向や願いを確認し、個別支援計画に反映させている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
切 な 支 援 の 提 供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	アセスメントシートを保護者に記入してもらっている	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	個別支援計画を職員が何時でも確認出来るようにしている	個別支援計画を職員に周知し、日頃の療育で意識していくように伝えている
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	反省会で出た内容をもとに活動を考えている	活動内容を職員で話し合って決めている
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	くり返しやることも大事にしている。	子ども達にどういう力をつけてほしいかを話し合い、活動内容を考えられるようにしていく
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	6	0	言葉の指導など個別指導を行なっている	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	内容、担当などホワイトボードに明記している	朝、職員がそろった時点で活動内容を伝える ホワイトボードに書いておくことで職員が見てわかるようにしている
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	反省会を行なっている	反省会でその日のことを振り返り、次へ繋げられるようにしている
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	個別の記録に記入している	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	面談をしている	定期的に面談を行い、個別支援計画の見直し、次の支援目標を保護者と確認をしている
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	相談支援のサービス担当者会議に担当職員が出席している	相談支援専門員と連絡を取り、こどもの様子を伝えあっている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	保健所と連絡を取り合っている	年に2回業務連絡会を行い、保健師と連携を図っている
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	2		対象児がいない
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	4	2		対象児がいない
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	見学に行く電話での情報交換をしている	見学や電話での連携、保護者から個別支援計画や申し送り書を渡してもらっている
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0		就学支援シートを活用。必要に応じて連絡や情報交換
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	保護者からの聞き取りや相談支援員の方から聞く	保護者や相談支援専門員から情報を得ている
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4	2		公園で会う程度だが、挨拶をしたり、おもちゃを貸すなどの交流は出来ている
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	1		代表の職員が出席し、情報を共有している
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	定期的な面談。連絡ノートを活用し家庭での様子を伝えあう	面談を行い、話を聞く。内容によっては職員間で情報共有できるようにしている
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	2		交流会で保護者の話を聞き、対応やアドバイスをやっている
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1	契約書や重要事項説明書でしている	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	担当の職員が説明	個別支援計画の内容を分かりやすく伝えるようにしている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	定期的な面談をしている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	保護者会や交流会を開いている	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	相談ごとがあればすぐ面談をしている	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	おやこ教室ニュースを発行	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	徹底してる	個人情報の取扱いに関しては、職員にもしっかり伝えていく
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	実物を見せる、紙に書くなど分かりやすいようにしている	言葉で伝えるだけではなく、文書にした方がわかりやすいこともあるのでその都度伝え方を考えていく必要がある
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	0	おやこまつりを開催	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	職員会議で読み合わせをして動きを確認	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	もう少し頻繁に行なえるとよい	定期的に避難訓練を行えるように予定に組み込んでいく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	フェイスシートに記入してもらっている	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0	一覧表にして目につく場所に掲示	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ファイルを作成し職員が目につく場所に保管	
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	合同職員会議で話し合っている	虐待防止委員会を開き確認をしている
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	1		対象になる子は少ないが、保護者に説明をして納得してもらう事は必ず行っていく

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。